2026 年 11 月 5 日

公益財団法人日本フィランソロピック財団

第 4 回「パーキンソン病 QOL 基金」助成

募集要項

応募締切：2027 年 1 月 8 日（金）17:00

本基金は、パーキンソン病患者がより長くより快適な人生を送ることを実現する支援の広がりを願い、患者の QOL 向上につながる幅広い取り組みに助成します。

【助成概要】

1．助成対象事業	パーキンソン病患者が、自分らしく生活し続けられるよう、症状への対処や日常生活を支える取り組みなどの事業。必要な支援を受ける機会を広げるための工夫や試みを取り入れた様々な取り組みを歓迎します。 ※ 本公募では日本国内で実施する事業が対象です。 ※ 本公募では保険診療として提供される治療・リハビリテーションは対象外です。 【対象事業例】 • セルフケアや運動プログラムの開発・実装、イベント開催 • 生活を支える補助具やアプリの開発、情報へのアクセスを支援する取り組み • 患者や家族が相談・交流できる場やつながりをつくる取り組み • 若年性パーキンソン病発症者に対する就労支援、育児支援などの事業 • 患者の実態やニーズを把握し、支援の実践や改善につなげる調査・研究 上記の事業はあくまで例示です。応募しようとするテーマが助成対象となるかどうかご不明な場合は、事務局までお問い合わせください。 【別紙 2】にて過去の採択事業例を参照いただけます。
2．助成対象団体	【応募資格】 • 活動実績 1 年以上の団体・法人等（任意団体や営利法人を含む） • 日本国内に活動の主となる事務所がある団体 後述の「11. 助成先に求められる義務・条件」に同意いただける団体 【対象団体例】 • NPO などの支援団体 • 当事者団体 • 医療機関、研究機関などの医療従事者グループ、研究チーム等 • リハビリ提供やツール開発の事業化をめざすサービス事業者

	※ 必ず団体名義（助成金の振込先・契約者となる法人名あるいは学部名・組織名など）で応募してください。 ※ 営利組織による事業は、助成金を申請事業にのみ使用し、組織の営利活動とは明確に区分され独立した会計処理を行うことを条件とします。収益化以前の開発段階・初期段階のシードマネーとなることを想定しており、応募事業にて収益が生じた場合は同事業への再投資が確認できる事業が対象です。
3．助成対象経費	応募事業の実施に必要な費用 • 応募事業に使用する機材・用具やサービス利用費用 • 応募事業を実施する会場貸借料、会場設営費 • 応募事業に従事するパート、アルバイト等のスタッフ人件費（法定福利費可） • 外部の専門家への諸謝金、委託経費（助成金申請額合計の 50%を上限とする） • 旅費交通費、通信運搬費 • 印刷製本費、消耗品費等 • 附帯事務費（管理費）（助成金申請総額の 5%を上限とする） ※ 国や自治体、他の財団等の補助金・寄付金を活用する事業でも応募はできますが、同一の費用を重複して計上することはできません。 ※ 任意団体および営利法人は、固定資産（1 点 10 万円以上かつ耐用年数 1 年以上）の購入は助成対象外です。 ※ 助成金で取得した 1 件 10 万円以上の物件については、助成期間の終了日を起算日として 5 年間は、第三者への譲渡、交換、貸付、または廃棄などができません。 ※ 人件費や謝金、委託経費について、助成事業完了報告時に、賃金規程、賃金台帳、契約書、請求書等の証憑が提示できない場合は、経費として認められません。 ※ その他、対象経費費目であっても、単価、明細、按分根拠、支払先などが不明な費用は助成の対象外となる場合があります。
4．助成金額	1 件あたりの助成金額：上限 500 万円 助成総額：1,200 万円（予定） 採択件数：6-10 件程度 ※最終的な助成金額および使途については、応募時に提出された書類や情報を踏まえ、協議の上で決定となります。
5．助成対象期間	2027 年 5 月 1 日～2028 年 4 月 30 日

【応募と選考】

6. スケジュール	公募期間：　2026 年 11 月 5 日（木）～2027 年 1 月 8 日（金）17:00 結果通知：　2027 年 3 月下旬（予定） 助成金支払：　2027 年 4 月中（予定）（※但、助成契約締結完了後）

7. 応募方法	助成電子申請システム「Graain(グラーイン)」にて、必要事項を入力し、応募必要書類をアップロードして申請してください。 ※ 応募団体タイプによって必要書類が異なりますので【別紙 1】でご確認ください。 ※ Graain の利用方法および応募書類の詳細は【別紙 1】を参照してください。
8. 選考方法	当財団が選任した、選考委員会による書類審査で選考を行います。
9. 選考基準	以下の項目について、総合的に判断します。 ①公募趣旨との整合性（パーキンソン病患者の QOL 向上に資するか） ②事業のニーズ（当事者や地域にとっての必要性・希少性が高いか） ③事業の実現可能性 ④事業の有効性 ⑤事業を行う組織の信頼性 ⑥資金使途の妥当性（事業計画と一致する内訳か、費目の算出根拠は明確か） ⑦事業の応用可能性（他団体など取り入れやすい取り組みか） ※ 宗教活動や政治活動を目的とした事業・団体、特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦、支持、反対することを目的とした事業・団体には助成を行いません。 ※ 本助成では、応募事業がパーキンソン病患者に対し人権・尊厳・プライバシー・安全などにおける倫理的配慮をしていることを求めます。
10. 結果発表	採択の可否に関わらず、選考結果は全応募団体にお知らせします。 選考の経緯・決定理由に関するお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

【確認事項】

11. 助成先に求められる義務・条件	• 当財団との助成契約締結 • 助成団体（申請団体）名の金融機関口座での助成金受取 • 助成金の適正な使用と会計処理 • 適切なガバナンス・コンプライアンス体制 • 反社会的勢力の排除 • 採択事業における著作物、制作物、催事での基金名明示 • 進捗報告および終了後成果報告書の提出 等 • 活動報告会への参加 等
12. 個人情報の取り扱い	応募の際にご提供いただく個人情報は、選考審査および連絡のためにのみ使用します。採択された場合も、助成事業実施中の連絡のためにのみ使用します。
13. お問い合わせ	E メールにてお問い合わせください。（2026 年 12 月 25 日（金）午前 9:00 までの受付） • メールアドレス：info(at)np-foundation.or.jp *(at)を@に変更してください • メール件名：「第 4 回パーキンソン病 QOL 基金」 ※ 基金名、貴団体名、担当者名、連絡先を必ず記載ください。

【別紙 1】

応募手順

該当する応募団体タイプの必要書類を作成し、助成電子申請システム「Graain(グラーイン)」にて、必要事項を入力し、応募必要書類をアップロードして申請してください。

応募書類

提出書類は応募団体タイプにより異なります。以下【A】【B】【C】いずれか該当するタイプの必要書類をご用意ください。自団体のタイプがわからないときはお問い合わせください。

【A】支援団体、当事者団体等（生活・情報支援、ピアサポート活動等）
【B】医療機関、研究機関等（保険外診療、治療法開発、調査研究ほか）
【C】サービス事業者等（主に営利法人、実装・事業化に向けた開発段階）
※一般社団法人・一般財団法人で「非営利型」要件を満たさない団体は「サービス事業者」の書類が必要です。「非営利型」要件については下記リンクをご参照ください。
https://www.nta.go.jp/publication/pamph/hojin/koekihojin/pdf/01.pdf

団体タイプ	必要書類
【A】支援団体、当事者団体等	**（1）応募用紙**（ファイル形式：PDF と Word・添付含めて 10 ページ以内） 所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入してご提出ください。 必要に応じて、見積書や契約書、実施計画に関する補足資料を添付ください。 **（2）登記簿謄本の写し**（ファイル形式： PDF） - 法人は、過去 1 年以内に取得した登記簿謄本（履歴事項全部証明書） - 任意団体は、代表者を含む 3 名分の身分証明書（有効期限内）を、以下のいずれかの書類でご提出ください。 ・マイナンバーカード（オモテ面のみ） ・運転免許証（オモテ面のみ） ＊その他の書類についてはお問い合わせください。 **（3）定款**（ファイル形式： PDF） 任意団体で定款がない団体は、会員規約と役員名簿をご提出ください。 **（4）団体の紹介資料**（ファイル形式： PDF） 団体概要・パンフレット・アニュアルレポート等、組織概要や活動内容が分かる一般的な紹介資料。HP やチラシ等をまとめたものでも結構です。 **（5）団体の前事業年度の財務報告書**（ファイル形式： PDF） **（6）団体の今事業年度の収支予算書**（ファイル形式： PDF）

【B】 **医療機関、** **研究機関等**	**（1）応募用紙**（ファイル形式：PDF と Word・添付含めて 10 ページ以内） 所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入してご提出ください。 必要に応じて、見積書や契約書、実施計画に関する補足資料を添付ください。 **（2）登記簿謄本または在籍証明書類の写し**（ファイル形式： PDF） - 法人は、過去 1 年以内に取得した登記簿謄本（履歴事項全部証明書） - 教育・医療・研究機関等に所属する医師・研究者の研究課題として申請する場合は、応募事業の代表者 1 名の在籍証明書類
【C】 **サービス事業者等**	**（1）応募用紙**（ファイル形式：PDF と Word・添付含めて 10 ページ以内） 所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入してご提出ください。 必要に応じて、見積書や契約書、実施計画に関する補足資料を添付ください。 **（2）登記簿謄本の写し**（ファイル形式： PDF） - 過去 3 ヶ月以内に取得した登記簿謄本（履歴事項全部証明書） **（3）定款**（ファイル形式： PDF） **（4）団体の紹介資料**（ファイル形式： PDF） **（5）法人税務申告書**（ファイル形式： PDF） 別表、決算書、勘定科目内訳書、法人事業概況説明書、電子申告受信通知を含む全ページを提出ください。 **（6）応募事業の 5 ヶ年収支計画書**（ファイル形式： PDF）

※　追加の資料提出を依頼する場合があります。あらかじめご承知おきください。

電子申請システム「Graain」の利用方法

① 助成電子申請システム「Graain」に新規アカウントを作成してください。
https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login
※ 既に「Graain」アカウントをお持ちの方は、新規アカウントの登録は不要です。既存のアカウントでログインしてください。
※ 複数の申請をする場合は、「Graain」のアカウントを複数作ってください。

② ログイン後、申請者用 Home 画面に表示される助成プログラム一覧の中から、「第 4 回パーキンソン病 QOL 基金」を選択してください。

③ 画面の指示に従って必要情報を入力の上、応募書類ファイルを申請画面から送信してください。

④ 応募後も、申請内容の確認や選考結果などについて「Graain」から連絡や書類授受を行いますので、「Graain」からの通知メールを見落とさないように受信設定ください。

参考：Graain 新規アカウント登録マニュアル

参考：Graain 助成金申請操作マニュアル

参考：「パーキンソン病 QOL 基金」採択事業例

これまでに助成された団体・事業をご参照ください。
各事業の助成金額は申請金額に基づき、50 万円未満から 300 万円まで幅広く分布しています。

- ✧ 認定特定非営利活動法人てんびん　「パーキンソン病リハ体験・寺子屋・冊子化による全国学び循環事業」「当事者同士が学ぶ PD 寺子屋と啓発活動アンチスティグマ全国開催」
- ✧ 一般社団法人パラカダンス　「PD ダンスファシリテーター養成講座」
- ✧ かつらぎみどりの会　「奈良地域におけるパーキンソン病交流・人材育成支援事業」
- ✧ 慶應義塾大学病院パーキンソン病センター　「パーキンソン病患者さん向けオンラインリハビリテーション」
- ✧ KEEP SMILE 株式会社 ケアーズ訪問看護リハビリステーション仙台東　「地域の“早期介入の壁”を越える：在宅 PD 多職種連携研修会」
- ✧ 一般財団法人北海道神経難病研究センター　「北海道のパーキンソン病リハビリテーションに関する地域特性調査」
- ✧ 公立大学法人福島県立医科大学保健科学部　「地域におけるパーキンソン病当事者の通いの場『PD Place』」
- ✧ 国立大学法人高知大学医学部脳神経内科学教室　「高知大学脳神経内科のパーキンソン病教室」
- ✧ コスモボックス株式会社　「映画鑑賞によるパーキンソン病の認知の促進と医学教育への活用」